

Press release

川越市社会福祉協議会へ食品・玩具など 1,411 点を寄贈 ～「フードドライブ+(プラス)」活動で、地域の子育て家庭を支援～

武州ガス株式会社（本社：埼玉県川越市、社長：原 敏成）は、埼玉りそな銀行（川越市内5店舗）と共同で実施した「フードドライブ+(プラス)」活動において集まった食料品や玩具など合計 1,411 点を、2026年2月27日、社会福祉法人 川越市社会福祉協議会へ寄贈しました。

本取り組みは、フードロス削減と地域貢献を目的としたフードドライブ活動を発展させ、食料支援に加えて、子どもたちの教育支援や心の豊かさ向上を目指すものです。

贈呈式は、埼玉りそな銀行が運営する地域貢献スペース「りそな YOUTH BASE 川越」にて執り行われました。寄贈品は、同協議会を通じて市内のフードパントリー、子ども食堂、および支援を必要とするご家庭へ届けられます。

武州ガスおよび埼玉りそな銀行は、今後も継続的にフードドライブ活動を実施し、支援内容のさらなる充実を図ることで、地域社会への貢献を一層深めてまいります。

【各社コメント】

○埼玉りそな銀行 埼玉西地域営業本部長 執行役員 吉岡 浩司

「昨年から進化した『フードドライブプラス』として、玩具なども含めてお届けできることを嬉しく思います。この活動を通じて、一人でも多くのお子様が笑顔になってくれることを願っています。」

○武州ガス 取締役社長 原 敏成

「フードドライブに少しでも多くの団体が関わることで、地域社会における福祉の向上に貢献できるため、さらにこの輪が広がればと思う。私どもは今後も社会の福祉に貢献したいと考えています。」



<本件に関するお問い合わせ>

埼玉県川越市田町32番地12

武州ガス株式会社

担当：企画部企画チーム

TEL：049-241-9590